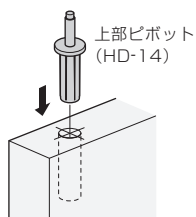


施工ガイド

■金具の取付け方法

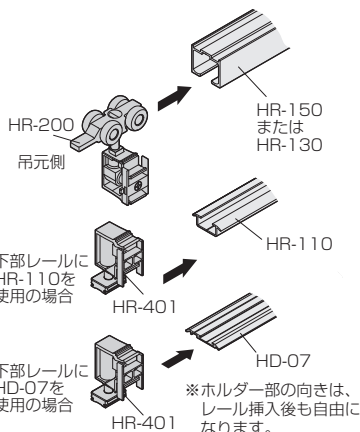
1. 戸に付ける金具の取付け

- ① 丁番を所定の位置に取付けます。
- ② 戸の吊元側に加工した穴に、下部ピボット (HD-13)、上部ピボット (HD-14) を挿入します。
※ 下部ピボット HD-13 は、前ページの加工寸法参考図通りの2段加工穴にしてください。
※ 専用工具 (423 ページ) も用意してあります。
- ③ 折戸の開き側に使用する HR システム金具の取付けについては設計・施工ガイド 799 ページとお手順になります。



2. レールの取付け

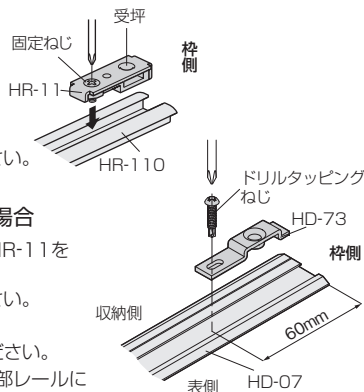
- ① レールを取付ける前に、図に示す方向で上部吊り車および下部ガイドの車部をレール内に挿入します。
※ 上部吊り車の向きにご注意ください。
- ② 上下枠にレールを取付けてください。



3. ピボット受け金具の取付け

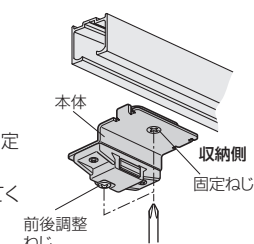
下部レールに HR-110 を使用の場合

- ① 枠にレールを取付けた後に HR-11 を上部レールと下部レールに固定ねじで軽く固定します。
※ 受坪が枠側に向くようにしてください。



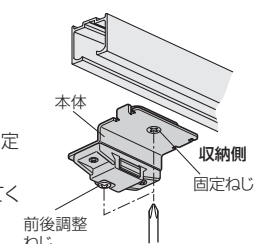
下部レールに HD-07 を使用の場合

- ① 枠に上部レールを取付けた後に HR-11 を固定ねじで軽く固定します。
※ 受坪が枠側に向くようにしてください。
- ② 下部レールを取付けます。
※ 表側、収納側の向きに注意してください。
- ③ ピボット受け金具 (HD-73) を下部レールに添付ねじで止めます。



4. 開き戸用キャッチ (HR-350) の取付け 〔「折戸+開き戸」にする場合〕

- ① ストライクを開き戸の収納側にねじ止めします。
- ② 開き戸用キャッチ本体をレールに差し込み、固定ねじをドライバーで締め付け固定します。
- ③ 前後調整ねじにより、戸厚に対する調整をしてください。
※ 戸の吊込みは、折戸の吊込みに準じてください。



■戸の吊込み

- ① 上部ピボット受け金具はレールに固定しないでフリーの状態にして、図1のように、下部ピボット受け金具 (HR-11 または HD-73) よりも開き側の方へずらしておきます。
- ② 戸を傾けて、下部ピボットを下のピボット受け金具 (HR-11 または HD-73) に入れます (図1)。
- ③ 図2のように、戸を垂直に立てながら、上部ピボットを上部ピボット受け金具 (HR-11) に入れます。
- ④ 戸の開き側に付けてある固定カップ部に、上部吊り車と下部ガイドのホルダー部分をパチンという音がするまで差込みます。
- ⑤ 吊元位置を定位置まで移動させ、最後に上下のピボット受け金具をドライバーでしっかりと固定してください (図3)。

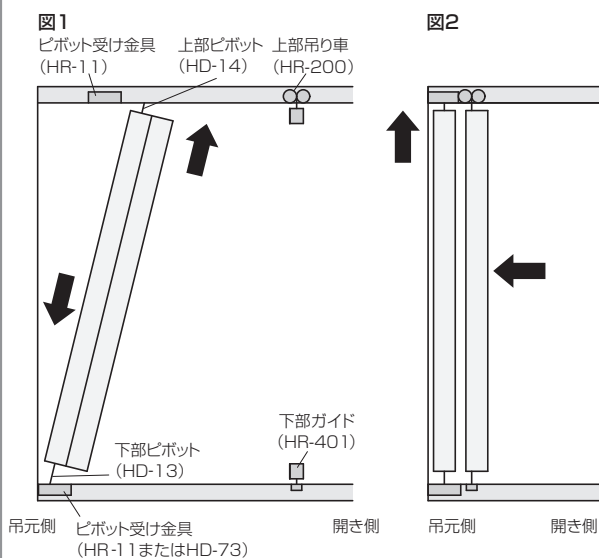
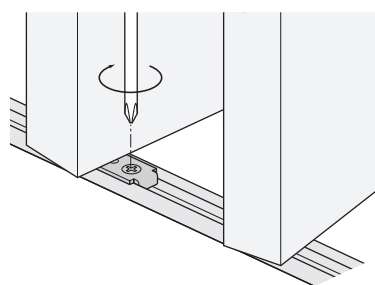


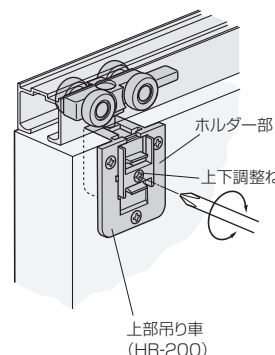
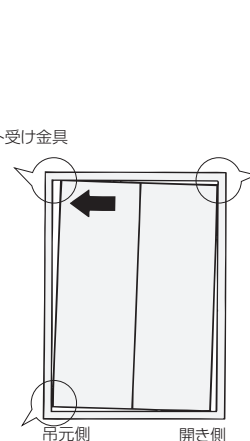
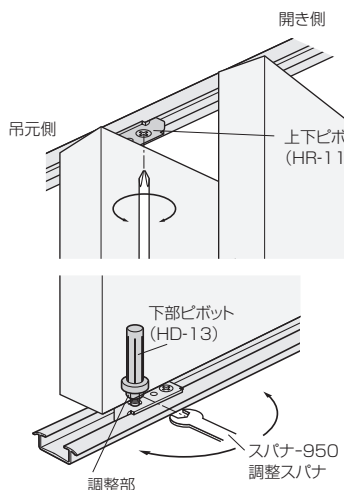
図3



■戸の位置調整

戸の位置が上がり過ぎたり、下がり過ぎたり、傾いたりしている場合
→ 各金具の調整部で、上下・左右の調整をしてください

- ① 調整は戸を吊ったままの状態で行えます。
※ 調整時に戸を持ち上げると、調整がしやすい場合があります。



開き戸金具	1
引戸金具	2
上吊式引戸金具	3
AFD	
HR	
SD	
連動引戸	
オプション	
引戸錠	4
移動間仕切金具	5
室内用アルミ建具	6
折戸金具	7
取手・引手	8
スライド丁番	9
スライドレールワイヤーバスケット	10
収納・吊金具	11
その他の家具金物	12
物干金具・諸金具	13
設計施工ガイド	
会社案内	